

くらしと医療

2025年5月号 (第89号 毎月1日発行)

大阪みなみ医療福祉生協の現勢

(2025年4月1日現在)

●組合員	2万7711人
●出資金	7億2097万4470円
●一人平均額	2万6017円

大阪みなみ医療福祉生活協同組合 発行責任者：今口 朋

堺市東区南野田127番地 『くらしと医療』機関紙委員会
TEL.072-236-0420 HP <http://osakaminami.net>
E-mail kumikatu-2@osakaminami.net



▲「蜻蛉池のバラ園」(撮影／熱川英明さん 河内長野市)

今こそ「年金、医療、介護を守れ！」の声を大きくして、安心してくらせる政治に変えましょう。(羽曳野エリア 安井敏二)

介護制度に關しては、訪問介護の基本報酬の削減により介護施設が撤退するなど、介護を受けたくても受けられない事態になっています。介護保険料の引き上げも検討されています。

医療制度においては、2024年から75歳以上の高齢者の窓口負担を1割から2割に引き上げ、さらに3割負担の導入も検討されています。また、国民健康保険料の引き上げも検討されています。

年金制度は、この12年間で実質7.8%も削減されており、今の物価の値上がりに対応できないものになっています。とりわけ、月6万円程度の国民年金では、生活保護基準以下の低額です。

今、国がすすめている年金・医療・介護制度の改悪は、命をおびやかしか、くらしをより悪くする一方です。

先日、近所の高齢の女性と話す機会がありました。この方はご主人が1年前から高齢者施設に入っており、生活に困っているとのことでした。よくお話を聞くと、施設の入所費用はご主人の年金額に相当するところで、この方自身の生活費は、本人の国民年金6万円程度だそうです。今は光熱費の支払いや物価の値上がりなどもあり、本当に大変な生活をしていると話されていました。つれあいの病気などにより、一瞬にして生活困窮者になるといふ、今の社会の不合理さに怒りが湧くお話でした。

採用者には『QUO(クオ)カード』をプレゼント！

▶写真は(横長)サイズのものをお送りください。

送り先は10ページをご覧ください。

虹のかけはし

表紙に掲載! あなたの『夏』の写真を大募集!

表紙に掲載! あなたの『夏』の写真を大募集!

表紙に掲載! あなたの『夏』の写真を大募集!

表紙に掲載! あなたの『夏』の写真を大募集!

表紙に掲載! あなたの『夏』の写真を大募集!

表紙に掲載! あなたの『夏』の写真を大募集!

表紙に掲載! あなたの『夏』の写真を大募集!

表紙に掲載! あなたの『夏』の写真を大募集!

表紙に掲載! あなたの『夏』の写真を大募集!

表紙に掲載! あなたの『夏』の写真を大募集!

表紙に掲載! あなたの『夏』の写真を大募集!

表紙に掲載! あなたの『夏』の写真を大募集!

表紙に掲載! あなたの『夏』の写真を大募集!

表紙に掲載! あなたの『夏』の写真を大募集!

表紙に掲載! あなたの『夏』の写真を大募集!

表紙に掲載! あなたの『夏』の写真を大募集!

表紙に掲載! あなたの『夏』の写真を大募集!

表紙に掲載! あなたの『夏』の写真を大募集!

表紙に掲載! あなたの『夏』の写真を大募集!

表紙に掲載! あなたの『夏』の写真を大募集!

表紙に掲載! あなたの『夏』の写真を大募集!

表紙に掲載! あなたの『夏』の写真を大募集!

表紙に掲載! あなたの『夏』の写真を大募集!

『インボイス制度と消費税』について

インボイス制度が導入されてから消費税申告をする人がふえました。

今まで1000万円以下の売り上げの業者は消費税申告をする義務はなかったのですが、インボイスを取得した場合、売り上げ金額にかかわらず消費税申告をしなければなりません。

さて、この消費税ですが、計算の仕方は売上金に含まれる消費税分から支払いにかかった消費税を差し引いた、残りの額を納税します。この「支払い」がくせもので、消費税計算の場合、「消費税がかかった」支払いしか差し引くことはできません。

「給与」と「外注」

みなさんはご存知でしょうか？ 支払いのなかで多くを占める人件費の「給与」と「外注」では、消費税納税額が大きく変わります。

「給与」は消費税を含みません。「外注」は消費税を含みます。同じ人件費を10万円払っても、「給与」の場合は消費税は0円です。しかし、「外注」だと人件費部分は9万9090円で、消費税分は9091円となります。だから人件費を「外注」扱いにした方が消費税納税額を減らせるのです。

「正規」と「非正規」

この仕組みが働き方を大きく変えました。企業は正規社員を減らし、派遣や非正規をふやしました。消費税額を抑えるためです。派遣や非正規は「外注」扱いとなるため、消費税のかかった経費として、売り上げに含まれている消費税分から差し引くことができます。そのため、派遣や非正規と呼ばれる不安定雇用がますますふえていったのです。

私たちの生活に大きな負担を与える消費税ですが、このように働き方にも大きな影響を与えていたのです。

たとえば消費税を5%に引き下げれば、この流れに歯止めをかけられるのではないのでしょうか。もちろん、私たちのくらしも楽になります。

法人税が減税される一方で、消費税は3%から10%に上がりました。社会保障のためと言いながら制度は改悪されています。消費税の使われ方もしっかりと監視していきましょう。

（羽曳野・藤井寺
生活と健康を守る会） 源 理恵

『私の戦争体験』

◆西島 須賀子さん（羽曳野市）

大阪大空襲の日

私は昭和13年西成区橘で生まれました。小学校へ入学してまもなくのあの日も、朝からうだるように暑い日でした。

突然、耳を裂くけたたましいサイレンの音が鳴り響き、私たちは防空壕へ飛び込みました。空から「ドォォンドォォン!!」「ザァーザァー!!」「バリバリ!!」とものすごい爆発音が聞こえ、ただ震えるばかりでした。母は知る限りの神さま、仏さまにお祈りしていました。

やがて、少し静かになったので外へ出ました。当たり一面の焼け野原に呆然とする間もなく、火の粉を振るいながら伏せては走り、逃げていきました。途中、B29が機関銃で撃ってききました。道端には沢山の人が倒れていて、私も足がすくんで動けなくなっていました。母は妹を背に、私を引きずって助けてくれました。

小学校もなくなり、黒焦げの死体が枕木のように並べられて



いました。空地にも死体が山積みになれ、シヨベルカーで運ばれていきました。赤ちゃんの上におおい被さるようにして撃たれて亡くなったお母さんの体の下から泣き声が聞こえ、警防団の人が助かった赤ちゃんを連れて行かれました。

戦後の生活は苦しく大変でした。朝早くからお鍋を持って、炊き出しの列へ並びました。雑炊の中味は、ナンバ粉・フスマ粉・コーリヤン・ペンペン草などで、何でも食べました。そのような生活のなか、妹は栄養失調で、わずか2歳で亡くなりました。妹の分の食べ物とときどき取って食べたことを悔いています。

。主人が亡くなる少し前に口頭で言ったことを書きました。

主人は平成27年に76歳で亡くなりましたが、「悲惨で虚しい戦争は絶対にしてはいけないうと、戦争の知らない世代に語り継いでいってほしい」と話していました。

診察室

●一般社団法人泉州メディカ
あゆみ薬局薬剤師 松本 匡史

日光と薬 薬剤性光線過敏症について



日差しの強い季節がやってきました。紫外線の量が多くなるこの季節に注意していただきたいのが、光線過敏症です。

今回は薬剤性の光線過敏症についてお話しします。

光線過敏症とは？

日光が引き金となって、かゆみや発疹・発赤など皮膚の炎症を生じます。

紫外線が原因となる日焼けは健康な人にも起こり得るものですが、通常は反応を示さないような光の量や種類にも反応するものを、光線過敏症と呼びます。

薬剤性光線過敏症には、薬を内服または注射した後に日光に当たった部位に発疹などが現れる光線過敏型薬疹と、

貼り薬や塗り薬を使用した部位に日光が当たって免疫反応を起こす光接触皮膚炎があります。

光線過敏症の症状は軽度の痛みから紅斑、丘疹、水泡など重度のものまでさまざまです。

●**予防方法**

紫外線対策をすることが大切です。日中外出時は長袖の衣類や帽子を着用し、日傘・サングラスなどを使用します。また、サンスクリー

薬剤性

光線過敏症について

●主な原因薬剤

消炎鎮痛剤や抗菌薬、利尿薬、循環器用薬などがあります。近年は利尿薬と循環器用薬の配合剤も使用されるようになり、報告がふえてきています。

●治療法

基本は原因薬剤の中止です。皮膚の炎症を和らげるためにステロイド外用薬を



使用薬剤の整理・見直しをしよう

3時間おきに塗り直しをするより効果的です。また、肩こりや腰痛によく使われているケトプロフェン外用剤は、皮膚からの剥離後、3〜4週間後に症状が発現することもあるため、少なくとも4週間は紫外線に当たらないよう注意が必要です。

薬剤性光線過敏症は原因薬剤の交差性を認めることがあり、既往がある人には同系統の薬でも発症リスクがあるので注意が必要です。また、比較的使用薬剤が多い高齢者に多くみられ、ポリファーマシー(※)が問題視されています。

使用薬剤の増加は他の有害事象と同様に薬剤性光線過敏症のリスクも高めることになってしまったため、日頃から使用薬剤の整理・見直しをすることが大切です。

※ポリファーマシー：服用薬剤数が多いことに関連して、薬物有害事象のリスクが増加したり、服薬過誤などにつながる状態。

読者の川柳

◆難解で

万博予約を諦める

(堺市東区 尾方仁士さん)

◆トランプは

どれを引いてもぜんぶババ

(松原市 田尻健行さん)

◆春風に

なびいて寂しや我がつむじ

(岸和田市 木岡登さん)

◆レジ担当の

妻を知ったセルフレジ

(堺市東区 尾方道代さん)

◆春恋し

一雨事に草萌ゆる

(羽曳野市 立花千代子さん)

◆孫の彼

見せられ想う我が青春

(大阪狭山市 尾上静江さん)

◆音を上げる

ヘルパーさんに要る介護

(堺市堺区 藤田治雄さん)

◆迷いつつ

免許返納 決意時

(岸和田市 山本三郎さん)

◆満開の

白梅の横 桃の花

(岸和田市 上田和美さん)

◆石破さん

参院選までもつのかな

(岸和田市 渡士英治さん)

◆市長には

ノーマルな人選びたい

(岸和田市 豊田佳代子さん)

◆言うことが

コロコロ変わるさざれ石

(岸和田市 宮井徹夫さん)

◆若竹の子に見習つ

痴呆の芽

(岸和田市 はつとりやすさん)

◆締切は

5月31日

認知症の予防には人との交流が大事



認知症の患者数は、2022 年は 443 万人（65 歳以上の 8 人に 1 人の割合）でしたが、2030 年には推計で 523 万人（65 歳以上の 5 人に 1 人の割合）、2050 年には 587 万人、2060 年には 645 万人と、これからもますますふえていくと予想されています（厚生労働省研究班）。

2月15日、狭山みんなの診療所で開かれた認知症予防学習会（泉北支部主催）で講師である医師の大野啓文先生は、「私たちの生活しだいで認知症の発症を遅らせたり、予防することができると話され、参加した65人の組合員は真剣に耳をかたむけていました。」

人との交流して活動することが大事であり、医療福祉生協活動が大事であることをひしひしと感じた学習会でした。

参加されたみなさんからは、「日常生活を振り返るいい機会になった」「発症を少しでも遅らせるために毎日人と関わり、楽しくすごしていきたい。これからがんばります」「次は体操やトレーニングについても勉強したい」などの感想が寄せられています。

ほかにも人との交流が積極的になる原因として「耳の聞こえが悪くなること」をあげられ、補聴器の使用もすすめられていました。

大野先生は、認知症予防のために「生活習慣病を予防するとともに、自宅などで孤立せず社会的な交流をすることが大事」と話され、「犬を飼って、おいに散歩に出かけましょ。家にこもってしまふ猫よりはいいかな」と、参加者の笑いをさそっておられました。



できた恵方巻は、まるかぶりしました。みなさんいい笑顔でした。普段少食の方が2本も食べておられました。自分でつくったものを食べるのは格別ですよ。もちろん、豆まきも行いました。スタッフが鬼に扮して大暴れ！利用者さんは鬼に向かって思いっきり豆を投げていました。普



こんちは、にじのさと北野田です。

にじのさと北野田では、今年度も季節を感じてもらうための行事を計画しています。

2月の節分には、恵方巻をつくりました。巻きずしセットを使って好きな具材を入れて巻き、利用者さんに手でぎゅっぎゅっと押ししてもらいます。こういう作業も立派なリハビリになります。指に変形がある方も頑張つて押ししてくださいました。

季節を感じる楽しい行事『節分』と『ひな祭り』



職員紹介

みなさま初めまして、4月から北野田診療所の事務長に着任いたしました大隅利隆と申します。

昨年まで大阪民医連事務局を含めて同仁会で33年勤務、今回ご縁を結んでいただき大阪みなみ医療福祉生協にお世話になることになりました。

初めての医療生協で、未だ手探りの状況です。患者さんや組合員みなさまのご指導をいただきながら「北野田診療所があつてよかった」と思っただけのよう職員一同で力を合わせていきたいと思ひます。

引き続きのご指導よろしくお願いいたします。

診療所にお越しの際には、お気軽にお声掛けいただけるとうれしいです。

3月はひな祭りです。開設時に七段飾りのおひなさまを譲ってくださった方が、毎年

段はおとなしい方も、こごぞとばかりに、鬼の形相で投げていました。みなさん今年も厄を追ひ払って元気に過ごせそうです。



飾りつけが終わるまで、利用者さんのテーブルにはひな人形が置かれ、間近で見え実際に手で触れてもらいました。みなさんとても優しく触れてくださいます。「また来年お目見えするまで、箱のなかで仲良くしててね」と声を掛けながら、今年のひな祭りは終わりました。

飾りつけに来てくださいます。飾りつけをしている間、利用者さんは楽しそうにその様子を眺めておられました。自分の子どもや孫の時代はどんなおひなさまだったかな？などと話がはずんでいる様子でした。飾りつけられたおひなさまよりもひなあられの方に目がいき、「あれ、いつ食べるん？ はよ食べたいわ」とたずねる方もいて笑ってしまいました。

堺エリア



堺環濠のんびりクルーズ

3月30日、錦西支部と熊野支部の合同企画として「堺環濠のんびりクルーズ」に参加しました。堺が自由都市だった中世の頃にできた環濠を観光船でのんびりと巡るツアーです。29名の参加者を二つに分けて乗船しました。

当日は数日前の夏日から「寒の戻り」となった少し肌寒い日でした。土居川・内川・堺旧港をガイドの方の説明を受けながら楽しみました。船が通る際には、遊歩道を散歩中の方が熱烈に手を振ってくださいました。「桜の開花には、少し早いかな？」と心配していましたが、すでに満開となつている木もあり、水上から花見



ができました。みなさん地元の方たちでしたが、「いつでも行けると思っていたけど、実は乗ったことがない」という人も多く、「この機会に体験できてよかった」と喜んでいただきました。

参加者のYさんからは、「以前、大阪クルーズで水の都大阪を天保山から回ったことがありましたが、この堺クルーズもよかった。普段何気なく過ぎてきた堺の町を回ると、中世に環濠で守られていた堺で、大型船に積まれた荷物を小舟に積み替え、街の中心部へと運ぶ「川」が果たしてきた役割に思いをめぐらせることができました」との感想をいただきました。「近い内にまた乗りたいね」との声も聞かれました。

(錦西支部 垂井・石谷)

『シマノ自転車博物館』と 美味しいランチ

3月15日(土)、榎・三国支部ではレクリエーションとして「シマノ自転車博物館」見学と「和風ダイニング二葉」での昼食会を行いました。13名が参加しました。

自転車博物館では、ボランティアのガイドの方に詳しく案内してもらいうことができ、とてもよかったです。まず、自転車の歴史をたどる「自転車の誕生とあゆみ」の上映がありました。ドイツのペダルなし自転車から始まって、フランス・イギリスなどで進化を遂げ、現代の多様な自転車へと発展していく様子がよくわかりました。自転車の始まり



から進化していく過程の展示物は全て本物で、「そんな貴重なものを世界各地からよく集められたなあ」と思いました。展示は次々と続き、さまざまな自転車に目を奪われました。

4階には「古文書から紐解く江戸時代に考案された自転車展」があり、「江戸時代の日本に自転車？」とびっくりしました。想像していた以上に見応えのある展示でした。

博物館を見学した後は「和風ダイニング二葉」に移動して、スペシャルなお昼ご飯(デザートとコーヒー付き)を美味しくいただきました。この体験をぜひ、支部のみなさんに広めたいなと思いました。

(榎・三国支部 廣田)

熊野支部 『健康チェック』

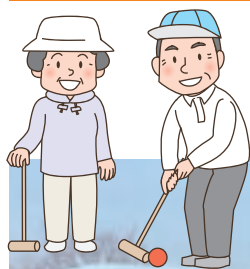
熊野支部では、3月28日に山之口商店街内で、「健康チェック」を行いました。今回は6名の運営委員さんが応援にかけつけてくれました。

当日は少し肌寒くて人通りが少ないながらも、みなさんの声掛けのおかげで6名の方に「健康チェック」を受けてもらうことができました。そのなかには、たまたま通りがかった外国の方もいて、生協活動を知ってもらういい機会になりました。

同じ場所でも定期的に行うことにより「健康チェック」の認知度も上がりますので、これからも引き続きこの場所で行っていききたいと思います。



.....羽 曳 野 エ リ ア.....



『春のパークゴルフ大会』開催！



東支部では、昨年11月に行われて好評だった『秋のパークゴルフ大会』に続き、『春のパークゴルフ大会』を3月21日（金）に開催しました。参加者は前回よりもふえて16名でした。

レイ楽しむことができました。「初めての参加です」と最初は謙遜されていた方が、早速プレイを始めるなど、ホールインワンを出すなど、みなさんなかなか上手でした。

今回は最大8打までの打ち切りとし、9打目以降はなしとするルールにしました。

プレイ後のお楽しみみの賞品贈呈では、スコアの点数が悪かった人から順にくじを引き、A〜F賞まで決めることにしました。昨年と同じくまたもや最下位だった私からくじを引かせてもらい、D賞をいただきました。

普段は近くでお会いしてもゆっくりお話ができなかった組合員さん同士で交流することができ、とても楽しかったです。

メンバー表やくじ引きづくり、賞品のお世話をしてくださった方、今回も本当にありがとうございました。（小谷光子）

日曜日健診

2025年 6/8 9/7 12/14
2026年 2/8 時間はいずれも9:00~11:30

○協会けんぽ健診 ○骨密度検査
○特定健診 ○胃がん健診
○後期高齢者特定健診 ○肺がん健診
○大腸がん検診 ○前立腺がん健診
○膀胱がん検診 ○肝炎ウイルス健診

みだん仕事や家事などで忙しく時間を作れない方が多いと思います。忙しいときにも自分の体調に気が付くことができます。1年に1回は健康診断を受けて健康を守りましょう。

コープ診療所は日曜日に各種健診が受診できます

当日は朝食を控え、受診券と保険証をご持参ください。

コープ診療所 羽曳野市南恵我之荘4-5-1 072-938-6226

藤井寺支部ニュース

3月9日（日）^{からくに}辛國神社で手づくり市が開催されました。

支部では子ども食堂の支援活動としてハミングさんと共同で出店し、医療生協では、レタス・サニーレタス・京菜・セロリなどの野菜を販売しました。

支部ではこういった活動のほかにも、藤井寺音頭・体操・ストレッチ・麻雀なども開催しています。みなさんもぜひ、ご参加ください。



●コープ診療所

〒583-0885 羽曳野市南恵我之荘4-5-1
TEL.072-938-6226 FAX.072-939-1859

●訪問看護ステーション きすな

〒583-0885 羽曳野市南恵我之荘4-5-1
TEL.072-938-6425 FAX.072-938-6425

●ヘルパーステーション きすな

〒583-0885 羽曳野市南恵我之荘4-5-1
TEL.072-938-6330 FAX.072-938-6329

●ケアプランセンター きすな

〒583-0885 羽曳野市南恵我之荘4-5-1
TEL.072-939-1850 FAX.072-939-1808



阪南エリア

地域組合員訪問

3月17日と26日に地域組合員訪問を行いました。

職員と組合員さんと一緒に行動し、17日は荒木町へ、26日は春木旭町へ向かいしました。訪問グッズとして、大阪みなみ医療福祉生協のパンプレットとデイスサービスひまわりのチラシ、健康診断の案内チラシ、増資のお願いと加入・増資用紙を1袋に入れて持参しました。午後からの行動でしたが、17日は36件中22件で、26日は40件中22件で対話ができました。



いざ訪問し対話をしてみると、「健診は毎年行っている」「介護はまだ必要ではない」「地域の体操には行っている」「介護で困ったら相談する」など、元氣な組合員さんが多

くて安心しました。ほかにも医師の対応により診療所を離れた方のお話や、デイスサービスでの対応についての指摘などもいただき、今後の改善に役立てたいと思いました。みなさん、貴重なご意見をありがとうございました。

コロナ禍以降、なかなか地域訪問もできていませんでしたが、これからは訪問地域を広げ、組合員さんの健康状態や介護の状況などを確認するためにも実施していきたいと思えます。訪問した際にはいろいろなお話を聞かせてください。

訪問時は増資の案内も同封させていただきました。阪南医療生協診療所の建物も築20年になり、最近では水漏れがあつたりと老朽化が見えてきました。増資は101000円から受け付けております。各エリアの診療所や介護事業所が窓口になっていますので、これからもみなさまの施設を守るためにもぜひ、増資のご協力をお願いいたします。

●阪南医療生協診療所

〒596-0004 岸和田市荒木町2-2-18
TEL.072-441-8881 FAX.072-441-8977

●デイスサービス ひまわり

〒596-0004 岸和田市荒木町2-2-18
TEL.072-441-1781 FAX.072-441-0333

●デイスサービス ひなた

〒596-0812 岸和田市大町4-1-10
TEL.072-441-3317 FAX.072-441-3327

●介護ネットワーク ひまわり

〒596-0004 岸和田市荒木町2-2-18
TEL.072-441-1664 FAX.072-441-2664

阪南医療生協診療所 診療のご案内 (2024年7月1日から)

時 間	診療科目	月	火	水	木	金	土
午前	9:00～12:00	内 科	上 田	矢 野	矢 野	上 田	上 田 8:30～
					第1・3健診		中 村 (第1アスベスト)
夜	17:30～19:30	内 科	田 中	—	—	—	第2・4 胃カメラ
						西 山	—

▶当日予約 窓口受付／8:30～12:00(月曜日は9:00～12:00) 電話受付／9:00～11:30
当日予約専用電話 **072-441-1585**



私の大切な思い出

私は終戦の2カ月前に疎開先で誕生しました。生まれたときは空襲警報が響いていたそうです。

1歳の頃に横山村に引越し、そこには保育園・小学校・中学校・高校(分校)がありました。私は保育園入園と同時に鍵っ子です。

小学生の頃は前の国道がダンブ街道で、タイヤが飛んでいくのを目にしたこともありました。その頃の私のおやつは、家族写真に写っている木の花でした。

初夏には蛍がたくさん飛びかい、水際で光っているのを見て「蛇の目かも!」



と違ってビクビクしました。田植えを邪魔しようと思つて田んぼに入つたら、足に蛭が吸いついて大泣き。山ではわらびを取ったり、笹ゆりを採ったり、そして赤松の根元に生えている松茸を見つけ、黙つて即手に取りました。家では人形の服や着物をつくっていました。

中学3年生の冬、勉強会帰りに夜空を見上げ、星座を見つけるのが好きでした。高校は部活一筋でした。

そういえば中学2年生の夏、高熱と下痢で体調を崩して寝かされているときに、どういつわけか天井から寝ている自分の姿を見たことがありました。その瞬間、象に踏まれたような息苦しさで目が覚めて…。これが私の「九死に一生」を得た大事件です。

(小谷信子さん)

岸和田市

事業所だより

ヘルパーステーション 北野田

春を迎え、すっかり暖かくなり、暑さを感じることもふえてきました。感染症が落ち着いてきたとはいえ、予防には気をつけないといけない今日この頃、みなさまいかがお過ごしでしょうか？

ヘルパーステーション北野田の主なサービス内容は、利用者さんのお宅を訪問し、オムツ交換・入浴（清拭）介助などを行

う【身体介護】と、調理・買物・掃除・洗濯などを行う【生活援助】です。利用者さんが在宅生活を続けていくうえで必要な支援を行っています。

ヘルパー一同、利用者さんやご家族からの笑顔と「ありがとう」の言葉を励みに、日々支援をさせていただいています。

◆ 昨年、ベテランの常勤サービス提供責任者が定年退職となり、現在は島田が後任となりました。女性ヘルパーが多い訪問介護業界ですが、当事業所はもう1

人のサービス提供責任者として女性ヘルパー1人と、ベテランの登録ヘルパーさん10名、合わせて12名体制で利用者さんのお宅を訪問させていただいています。

◆ 男性ヘルパーですが、「掃除・調理・洗濯なんでもござれ」です。ですので安心してお任せください。また、男性ヘルパーだからこそできることもあると思い、日々精進しておりますので、よろしく願いいたします。

◆ 私たちヘルパーは、利用者さんが安心してご自宅生活できるように支援させていただいています。利用者さんの在宅生活を支える重要な職種だと自負しております。

しかし、昨年度は訪問介護の介護報酬減算の影響もあり、閉鎖を余儀なくされた事業所もありました。継続している事業所もまた、ヘルパーが確保できず人材不足が続いています。介護業界全体に言えることですが、特に訪問介護ではヘルパー不足が深刻化しています。そのため、ヘルパーによる援助が必要な利用者さんが「利用したいのにできない」という現状もあります。

ヘルパーステーション北野田では、ヘルパーさんを大募集しています。

ヘルパーは、利用者さんのお宅に伺い、その方の生活のなかに直接働きかける仕事なので、利用者さんと近い形で関わり合うやりがいのある仕事です。登録ヘルパーは、自身の自宅から利用者さん宅に直行直帰して勤務できるので、プライベートな時間の調整もしやすいと思います。また、基本は1人で訪問しますが、月1回は学習会で集まり、情報共有や介護関係の学習を行い、話し合っています。

介護福祉士・初任者研修修了者・旧ホームヘルパー2級の資格をお持ちの方、初めての方でも懇切丁寧に指導させていただきまますので、ご興味のある方はお話を聞いただけでもかまいませんので、ぜひ、ご連絡ください。

短歌

◆ また会える
そんな確証も失くなって
友の誘いは皆出席す
(岸和田市 岡本雅子さん)

◆ 戦争はあつてはならぬと
孫に聞かす
齢かさねて令和となる
(岸和田市 山本アイ子さん)

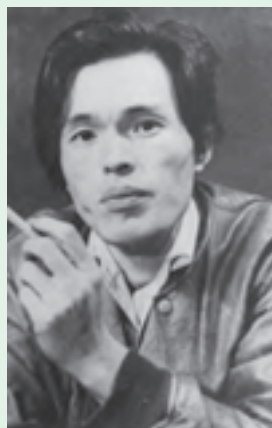




織田作之助の 紹介プレートと 大野野噴水ロータリー

今回は、北野田駅近くにある文豪・織田作之助の紹介プレートと大野野噴水ロータリーをご紹介します。

織田作之助は、1913（大正12）年に大阪市南区生



玉町で生まれました。結婚して北野田村丈六に住み、ここで小説「夫婦善哉」「青春の逆説」「天衣無縫」「わが町」「木の都」「高野線」などを執筆しました。

「夫婦善哉」は5作目の小説で、作之助が本格的に世に出るきっかけになった代表作です。大正から昭和にかけて大阪を舞台に、北新地の人気芸者で陽気なしつかり者の女と、安化粧問屋の若旦那で優柔不断な妻子持ちの男が駆け落ちし、次々と商売を試みては失敗し、

けんかしながらも別れずに一緒に生きていく内縁夫婦の変転の物語です。織田作之助文化の特色の全てが表れている作品である「夫婦善哉」を読まれた方も多いのではないのでしょうか。

作之助が新婚時代を過ごした6軒長屋は現在も残っていて、織田作之助の聖地として、その場所に紹介プレートが設置されています。また、堺市東区カルタには、【へお】オダサクが住んだ野田村丈六に」とあります。34歳で亡くなるという短い

生涯でしたが、自身の命を削って「人」を描いた作品が残されています。

織田作之助は戦後「織田作（おださく）」の愛称で親しまれていますが、近年「文豪ストレイドッグス」「文豪とアルケミスト」などの漫画やアニメ・ゲームの登場人物として若い人たちに人気があり、小説も読まれているそうです。「文豪ストレイ

ドッグス」は、太宰治・芥川龍之介・中島敦といった文豪たちが、ペンネームなどを冠した異能力を用いて戦うアクション漫画です。織田作之助もかつてよく登場するので、若者の「織田作」「ファンもふえているそうです。また、織田作之助の生誕70年を記念して、既刊の小説を対象とした「織田作之助賞」と、24歳以下の若手作家の短編小説を対象とした「織田作之助青春賞」も創設されています。



織田作之助の紹介プレートから南海電鉄北野田駅西へ500メートルほど歩くと、8本の道路が交わる大野野噴水ロータリーと呼ばれる交差点があります。信号がなく、自動車は次々とロータリーに入って右回りの円を描いてすすんでいきます。右回りが原則で、円内を右からすすんでくる車があれば通り過ぎるのを待ち、なければ徐行してロータリーに入り、そのまますすみたい道路へ左折します。



「環状交差点」といって、欧州の20世紀初めの住宅地を参考に昭和初期に開発されたもので、これほどの規模は全国でも珍しいそうです。駅からロータリー交差点までには「ファウンテン通り」と呼ばれている商店街もあり、噴水の周辺は広大な戸建てが立ち並び美しい街並みになっていますので、みなさまも散歩がてらに歩いてみてはいかがでしょうか。



◆羽曳野の園芸班会で、昨年末にお正月用の寄せ植えを行いました。昨年

◆「自分の健康管理は自分でしない」と思って、毎日歩いています。

(羽曳野市 大森 茂美さん)

◆健康保険証のよつに、マイナンバーカードを財布に入れて持ち歩く勇気がありません。病院へ行くときに忘れがちです。

(富田林市 滝上 美鈴さん)

◆主人の認知症を疑い、検査を受けました。脳腫瘍が見つかり、一時は目の前が真っ暗状態でした。でも、医学つてすごいですね。15日間の入院で帰って来てくれました。筋肉よ、カムバック。

(堺市 松内 千加子さん)

(堺市中区 武野 善美さん)

◆「いつでも元氣レシピ」のきのことほうれん草のスープを早速つくってみました。いつもある材料でできて、とても簡単でもとても美味しい！

(泉北郡 奥野 千寿子さん)

◆最近のニュースを見ていると、恐いニュースばかりです。道路の陥没事故や山火事、そして何年も続いているロシアとウクライナの戦争など、悲しいことばかりです。でもね、NHKの夕方のニュースに「しあわせニュース」というコーナーがあるんです。ホッとするような、ニコッとするような話題を取り上げていて、こんなニュースばかりだといのにな……と。

(堺市東区 園田 鈴枝さん)

◆歯周病を甘くみていると怖いですね。以前、歯みがき指導で「1本1本、意識していいねにみがいてください」と教えていただいたことを実行していると思います。

(堺市美原区 藤本 澄枝さん)

◆今年も知人に誘われて、加太にワカメ取りに行きました。潮が引くと、水面のあちこちにワカメが見えてきました。それを柄の長い鎌で刈り取りました。たくさん取れました。持ち帰っ

て熱湯にくぐらせると、たちまち鮮やかな緑色に。塩を絡ませ、2晩水抜きをしました。それを12個のビニール袋に分け、近所の方や知人にも食べてもらいました。

(富田林市 馬場 義伸さん)

◆充実した紙面で、毎号楽しみにしています。特に「大阪暮らし」は内容が豊かで、訪れてみたい気持ちになります。「事業所だより」も、職員のみなさんのがんばつてくださっている様子が伝わってきて、うれしいです。

(岸和田市 泉本 法子さん)

◆『くらしと医療』をいつもポストに入れていただき、楽しく読ませてもらっています。

(堺市堺区 水野 淳志さん)

◆いつもありがとうございます。今年梅の開花が遅く、サクラソボの花と一緒に庭にきれいに咲いています。

(泉北郡 砂原 弘三さん)

◆私も後期高齢者に相成りまして、先日、コーナンさんで自動車に貼符するマークを購入して貼りました。ちなみに、もみじマークと四ツ葉マークがありま

す。貼符するかしないかは、本人の努力義務だそう。

(大阪狭山市 和田 利雄さん)

◆毎回「大阪暮らし」のコーナーを、夫が楽しみにしています。切り抜いて保管したり、ハイキングの参考にしたりしています。

(松原市 安部 昌子さん)

◆地域の医療機関として、家族全員がお世話になっています。地域に根強い診療機関として、日々安心して生活させていただいています。ありがとうございます。

(堺市東区 石川 弘明さん)

◆桜の季節が近づいてきました。4月に入って年度が変わり、各自さまざまなことがスタート。期待と不安の春です。

(富田林市 橋田 浩司さん)

◆「私の戦争体験」が単行本になればいいな、と思っています。

(堺市東区 南方 美鳥さん)

◆血圧が少し高いので、少しでも運動をと思い、毎日歩くように心がけていますが、頭の方も固いようです。凝り固まった脳を少しでも柔軟にと、今回が初めての投稿です。次回からも挑戦させていただくつもりです。

(大阪狭山市 竹口 敏夫さん)

写真や投稿作品の送り先はこちら！

ハガキや封書、メールでお送りください。

表紙の写真	テーマは「夏」。 採用者には「QUOカード」をプレゼント！
川柳・俳句・短歌	テーマなし。
組合員さんの声	テーマなし、150字以内で。 住所・氏名・年齢を書いてお送りください。
クロスワードクイズ	答えを書いてお送りください。 正解者の中から抽選で15名に「QUOカード」をプレゼント！
私の地元 おすすめスポット	地域の穴場をご紹介します。写真1～2枚と自慢したいポイントを200～1200文字以内で。
私の大切な思い出	後世に残したいこと、忘れられない思い出、懐かしい思い出の写真をお送りください。 写真1枚とエピソードを200字以内で。

※いずれも 毎月末締切（消印有効）です。

※ご提供いただいた写真は返してできません。あらかじめご了承ください。

ハガキ・封書の送り先

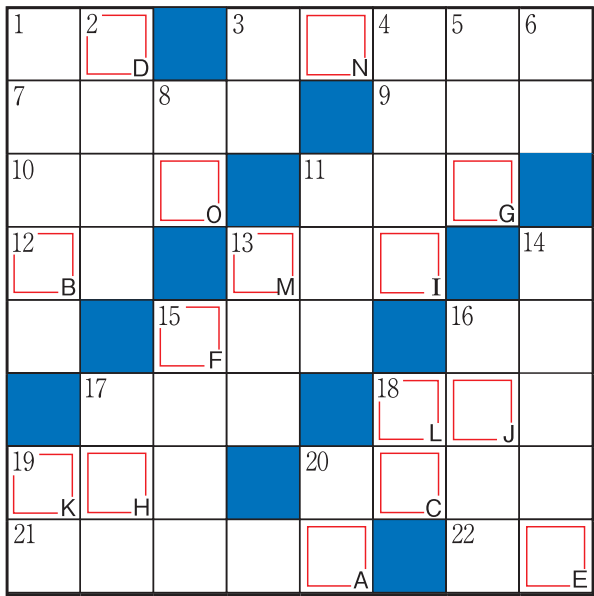
〒599-8124 堺市東区南野田127

大阪みなみ医療福祉生協・組合員活動部

メールはこちらへ

kumikatu-2@osakaminami.net





カギを解きアルファベット順に
並べてできる言葉は何ですか？



解 答	A	B	C	D	E	F	G	H
	I	J	K	L	M	N	O	

クロスワードパズル

- タテのキー**

 - ① 聞くは一時の恥、聞かぬは——の恥
 - ② 学割とは——割引の略
 - ③ やぶれて山河あり
 - ④ 陸上↓力走。水上↓？
 - ⑤ 耐え忍ぶこと。自制
 - ⑥ ——竹・梅の三種類
 - ⑧ ——は小を兼ねる
 - ⑪ 公設の対。——図書館
 - ⑬ 買わない。——運動
 - ⑭ 作詞してから——する
 - ⑮ ——諸国と良好な関係
 - ⑯ はげしい暑さ
 - ⑰ 迷いが消え——の境地
 - ⑱ ——ある鷹は爪を隠す
- ヨコのキー**

 - ① ——に包まれた栗の実
 - ③ 鎖分銅付きの鎌の武具
 - ⑦ 江戸佃島生まれの料理
 - ⑨ 中間考査と——考査
 - ⑩ 市の政治・行政
 - ⑪ 復興——カンパ
 - ⑫ ——の内。——闇
 - ⑬ 不規則。——脈
 - ⑮ 突飛。——な服装
 - ⑯ そつもの略
 - ⑰ 賛成の気持ち
 - ⑱ 金品などの納入時期
 - ⑲ 技芸を習う者が師匠から芸
- 名を許されること**

 - ⑳ ——恐怖症
 - ㉑ 桜干しとも言う
 - ㉒ ——も得もない

◆**締切は5月31日**（消印有効）

答えはハガキ、またはメールに記入し、ひとこと添えて組合員活動部までお送りください。送り先は10ページに記載されています。

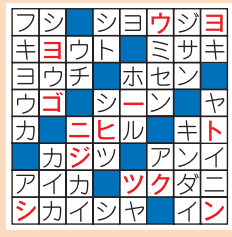
正解者の中から抽選で15名の方にQ、U、Oカードをプレゼントします。

応募方法

3月号の当選者と答え

●応募総数…90通 ●正解者数…88名

熊之細幸雄さん、中出國子さん、和田貞代さん、溝畑光廣さん、石井千代子さん、永野間さくのさん、藤本澄枝さん、安藤長さん、滝上美鈴さん、松内千加子さん、武野善美さん、泉本法子さん、竹口敏夫さん、河野由美子さん、園田鈴枝さん



ヒートショツクニゴヨ
ウジン（ヒートショツク
クにご用心）

理事会通信

- 開催日…2025年3月25日（火）
- 場所…北野田診療所3階会議室
- 出席状況…理事21／26名参加
監事1／2名参加
- 【報告事項】
 - ①大阪民医連週報、全日本民医連発信資料、生協関係について報告を受けた。
 - ②人事・労務関係について、3月末で定年を迎える職員が非常勤に継続勤務することの報告を受けた。
 - ③労組との定期協議について、25年度の36協定締結に向けた職場代表選出準備、就業規則・規定等改定の意見書、協定書の説明をしたこと、障がい者雇用の法改定及び介護職員一時金の情報共有したことの報告を受けた。春闘要求書への回答案の確認をし、出された意見を反映した回答書を作成することとした。
 - ④経営・事業概況及び経営状況について、2月の経営状況について報告を受け、各エリア担当者から経営状況の詳細について報告を受けた。また、専務理事より第4回法人内経営対策委員会の報告を受けた。
 - ⑤設備投資について、北野田デイサービスの漏水修理について専務会議で決裁したことの報告を受けた。

2月度 経営概況

	実績	予算差	前年同月の実績差
事業収益	8695万円	▲1171万円	▲800万円
事業費用	9838万円	▲411万円	▲575万円
経常利益	▲906万円	▲530万円	▲90万円

- ⑥教育・学習関係について報告を受けた。
- ⑦組合員活動・平和社保活動、各種委員会について、年度末月間の進捗状況、みなし自由脱退処理に向けた進捗報告の後、各エリア担当理事より活動状況の報告を受けた。
- ⑧第9回通常総代会の準備について報告を受けた。
- 【討議・承認事項】
 - ①第9回総代会に向けた総代選挙管理委員について提案を受け、これを承認した。
 - ②別紙に基づき2025年度の予算作成の進捗状況の報告を受けた。

みなさんからの投稿をお待ちしています！

大人気
コーナー

戦争体験談を募集します！

『私の(家族の)戦争体験』の
特集コーナーを予定しています！

戦争する国づくりへの準備がおしすすめられるなか、戦争の悲惨さを次世代に引き継ぎ、平和の大切さをみなさんと一緒に考えるため、「戦争体験談」の連載を計画しています。戦争を体験したご本人、ご家族から聞いた体験などを200文字～1200文字程度にまとめてお送りください。みなさまからの貴重な体験談をお待ちしています。

『私の地元おすすめスポット』

『地元を見直そう』記事を募集しています！

おすすめのウォーキングコースや観光スポット、釣り場、お花がキレイな公園や絶景スポット、秘境など、「みんなに知ってほしい！自慢したい！」おすすめスポットをご紹介します！

- ①自慢したい場所の名前と住所（知っていれば）
- ②自慢したいポイントを200～1200文字
- ③写真1～2枚 ④おところ ⑤お名前

以上を明記の上、お送りください。

2025年

『ぬりえコンテスト』の 原画を募集します!!

大好評の『ぬりえコンテスト』開催に先立ち、
ぬりえの原画を募集します！

原画のテーマは **来年の干支『午(うま)』**です。
ご応募いただいた作品のなかから、採用された方には
500円分のクオカードを贈呈いたします。
下記の要項をご確認の上お送りください。たくさんのご応募
をお待ちしております。＜応募は1人1作品とします＞

原画作品についてのルール

- ①イラストのテーマは『午(うま)』(背景や飾りなどは自由に描いてください)。
- ②裏表とも白いA4サイズ用の紙にイラストを【縦14cm×横19cm(おおよそでかまいません)】のサイズで描

いてください(紙の材質は問いません)。

- ③イラストのふちを黒い線でハッキリと描いてください。

応募方法

- 締め切り：2025年 **6月30日** (消印有効)
- 応募方法：住所・氏名・年齢をご記入いただき、ひとことお書きの上、お近くの診療所にお持ちいただくか、郵送でご応募ください。
メールでの応募は禁止、原画の現物をご提出ください。
- 賞品：クオカード**500円分**
- 採用発表：『くらしと医療』8月号にて発表後、賞品を発送させていただきます。

ご応募いただいた作品は返却いたしません。また、応募作品の著作権は、応募した時点で大阪みなみ医療福祉生活協同組合に譲渡したものとさせていただきます。

手配り者さん大募集！

大阪みなみ医療福祉生協では、
機関誌『くらしと医療』を
手配りしていただける方を
募集しております！

■詳しいお問い合わせは…

☎ **072-236-0420**

〈本部組合員活動部〉までご連絡ください。

手配り
のご協力
をお願いします



『私の戦争体験』『私の地元おすすめスポット』
『ぬりえコンテストの原画』の郵送先は
こちらへお願いします

- 送り先 〒599-8124 堺市東区南野田127
大阪みなみ医療福祉生協・組合員活動部
- お問い合わせ先 TEL 072-236-0420

『私の戦争体験』『私の地元おすすめスポット』
メールでの投稿先はこちらへ

- 送り先 kumikatu-2@osakaminami.net
(ぬりえの原画はメール不可、現物をご提出ください)